

安全データシート

サンプルバッファーキット [SDS-PAGE]

FILE NO. : SDS-0027-JP

MSDS DATE: 2022/01/04

1: 製品及び会社情報

製品名: サンプルバッファーキット[SDS-PAGE]
製品番号: SP-3021
会社名: 株式会社ファーマフーズ
住所: 〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49
〈緊急連絡先〉 月曜～金曜、午前9時～午後5時
担当部署: バイオメディカル部 アプロサイエンスグループ
住所: 徳島県徳島市南末広町4-53 エコービル4階
電話番号: 088-678-6372
FAX 番号: 088-678-6373

2: 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 通常の取扱いでは危険性は低い
健康有害性 有害性でない

GHS ラベル要素

絵表示 なし
注意喚起語 なし

3: 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 構成品①は混合物、構成品②は単一

構成品① 2×サンプルバッファー

化学名	重量パーセント	化審法官報公示番号	安全労働衛生法	Cas No.
sodium lauryl sulfate	≤4.0	2-1679	2-1679	151-21-3
Glycerol	10-30	2-242	2-242	56-81-5

構成品② 還元試薬(DTT)

化学名	重量パーセント	化審法官報公示番号	安全労働衛生法	Cas No.
(+/-)-Dithiothreitol		N/A	N/A	3483-12-3

4: 応急処置

眼に入った場合 清浄な水で最低15分以上洗眼し、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 直ちに汚染された衣服や靴を脱ぎ、接触部を多量の水で洗浄する。
吸入した場合 直ちに新鮮な空気の場所に移し、保温、安静に努め、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 口をすすぎ、大量の水で薄め、直ちに医師の診断を受ける。
もし意識のない場合は、水を与えたり、吐かせたりしてはならない。

5: 火災時の措置

消火方法 燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
初期消火では、水噴霧・消火器にて消火する。
大規模火災の際には泡消火器などを用いて空気を遮断するのが有効。
消化剤 水、粉末、泡、炭酸ガス 等

6: 漏出時の措置

飛散したものはかき集めて、容器に回収する。
その後、残りは多量の水で洗い流す。その際、下水、公共用水域へ流出させないように注意する。

安全データシート

サンプルバッファーキット [SDS-PAGE]

FILE NO. : SDS-0027-JP

MSDS DATE: 2022/01/04

7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い

適切な保護具を使用し、眼、皮膚、着衣への接触を避ける。
屋内作業場における取扱場所では、局所排気装置を使用する。

保管

強酸化剤との接触を避ける。
直射日光を避け、密栓し冷蔵庫(4°C)で保管する。
酸化剤・酸化性の強い物質との接触を避ける。
火気厳禁。

8: ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度 (日本産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
sodium lauryl sulfate 151-21-3	未設定	未設定	未設定
Glycerol 56-81-5	未設定	未設定	未設定

設備対策

屋内作業場で使用する場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置し、
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

保護眼鏡、ゴム手袋、防護マスク、長袖作業衣

9: 物理的・化学的性質

形状	液体
色	青色
臭い	なし
pH	データなし
融点	データなし
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
比重	データなし

10: 安全性及び反応性

安定性

加温、光により変質する。

避けるべき条件

日光、熱、裸火、高い温度、スパーク、静電気、その他発火源、強酸化剤

危険有害な分解生成物

一酸化炭素、二酸化炭素、ホルムアルデヒド

11: 有害性情報

ACUTE TOXICITY

Chemical Name	LD50 (oral, rat/mouse)	LD50 (dermal, rat/rabbit)	LD50 (inhalation, rat/mouse)
sodium lauryl sulfate 151-21-3	= 1288 mg/kg (Rat)	200 mg/kg	>3900 mg/m ³ (Rat)
Glycerol 56-81-5	= 12600 mg/kg Oral	データなし	データなし

安全データシート

サンプルバッファーキット [SDS-PAGE]

FILE NO. : SDS-0027-JP

MSDS DATE: 2022/01/04

12: 環境影響情報

Chemical Name	Freshwater Algae Data	Water Flea Data	Freshwater Fish Species Data	Microtox Data	log Pow
Sodium lauryl sulfate 151-21-3	Desmodesmus subspicatus EC5030 - 100 mg/L (96 h) Pseudokirchneriella subcapitata EC503.59 - 15.6mg/L (96 h) Pseudokirchneriella subcapitata EC50=117mg/L (96h) Desmodesmus subspicatus EC50=53mg/L (72 h)	Daphnia magna EC50=1.8mg/L(48h)			lowPow1.6
Glycerol 56-81-5		Daphnia magna EC50>500mg/L(24h)			

13: 廃棄上の注意

残余廃棄物 焼却炉で少量づつ焼却する。
 または、許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
汚染容器及び包装 内容物を完全に除去した後に処分する。

14: 輸送上の注意

国連番号 非該当
国連分類 非該当
海洋汚染物質 非該当
注意事項 容器・包装に漏れの無いことを確かめ、転倒・落下・損傷のないよう積載し、荷崩れを防止する。

15: 適用法令

化審法 非該当
労働安全衛生法 非該当
毒物及び劇物取締法 非該当
消防法 非該当
化学物質管理促進法 該当 (第一種 No.275) (ドデシル硫酸ナトリウムとして)
船舶安全法 非該当
航空法 非該当
海洋汚染防止法 施行令別表第 1 有害液体物質 2 類物質 (グリセロールとして)
高圧ガス保安法 非該当
火薬類取扱法 非該当

16: その他の情報

- * 本データシートは試薬としての一般的な取扱いを前提に記載しており、試薬以外での取扱いや大量の取扱いに関しては考慮されていないことがあります。
- * 本データシートはすべての情報を網羅しているものではありません。
- * 本データシートの内容は追加又は訂正されることがあります。
- * 本データシートは安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。
- * 特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。

End of Safety Data Sheet